

平成24年2月17日(金)
国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所
中日本高速道路株式会社 東京支社

記者発表資料

しゅとけんちゅうおうれんらくじどうしゃどう けんおうどう
国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (圏央道)
たかおさんインターチェンジ はちおうじジャンクション
～高尾山ICから八王子JCT間が3月25日に開通します。～

国土交通省 関東地方整備局と中日本高速道路(株) 東京支社が共同で事業を進めている圏央道の高尾山ICから八王子JCTまでの延長2kmが開通することになりましたのでお知らせします。

今回開通する高尾山ICから八王子JCT間は、平成25年度に全線開通※が予定されている東名高速道路から中央自動車道までの一部となっています。

東名高速道路と中央自動車道が結ばれることにより広域ネットワークが形成され、都心部への通過交通の抑制による混雑緩和や、並行する国道16号・国道129号などの混雑緩和が期待されるとともに、圏央道沿線への企業立地の促進や地域の活性化が期待されています。

引き続き、残る区間についても早期開通に向け整備を進めていますので、ご理解とご協力をお願いします。

※城山IC(仮称)については、平成26年度開通予定です。

○開通日時 平成24年3月25日(日) 15時

たかおさんインターチェンジ はちおうじジャンクション
**○開通区間 高尾山ICから八王子JCTまで
(延長 2km)**

* 同日、開通式典を予定しております。式典の詳細については、後日お知らせいたします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ
八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 電話 042-643-2001 (代表)

副所長 牧角 修 計画課長 松本 浩一

中日本高速道路(株) 東京支社 広報・CSチーム (マスコミ専用)

電話 03-5776-5257 (代表)

圏央道開通区間概要

■ 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路で、現在までに約110kmが開通しています。

■ 今回開通区間の概要

○路 線 名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

はちおうじしみなみあさかわまち

はちおうじしうらたかおまち

○開通区間：高尾山IC（八王子市南浅川町）～八王子JCT（八王子市裏高尾町）

○延 長：2km

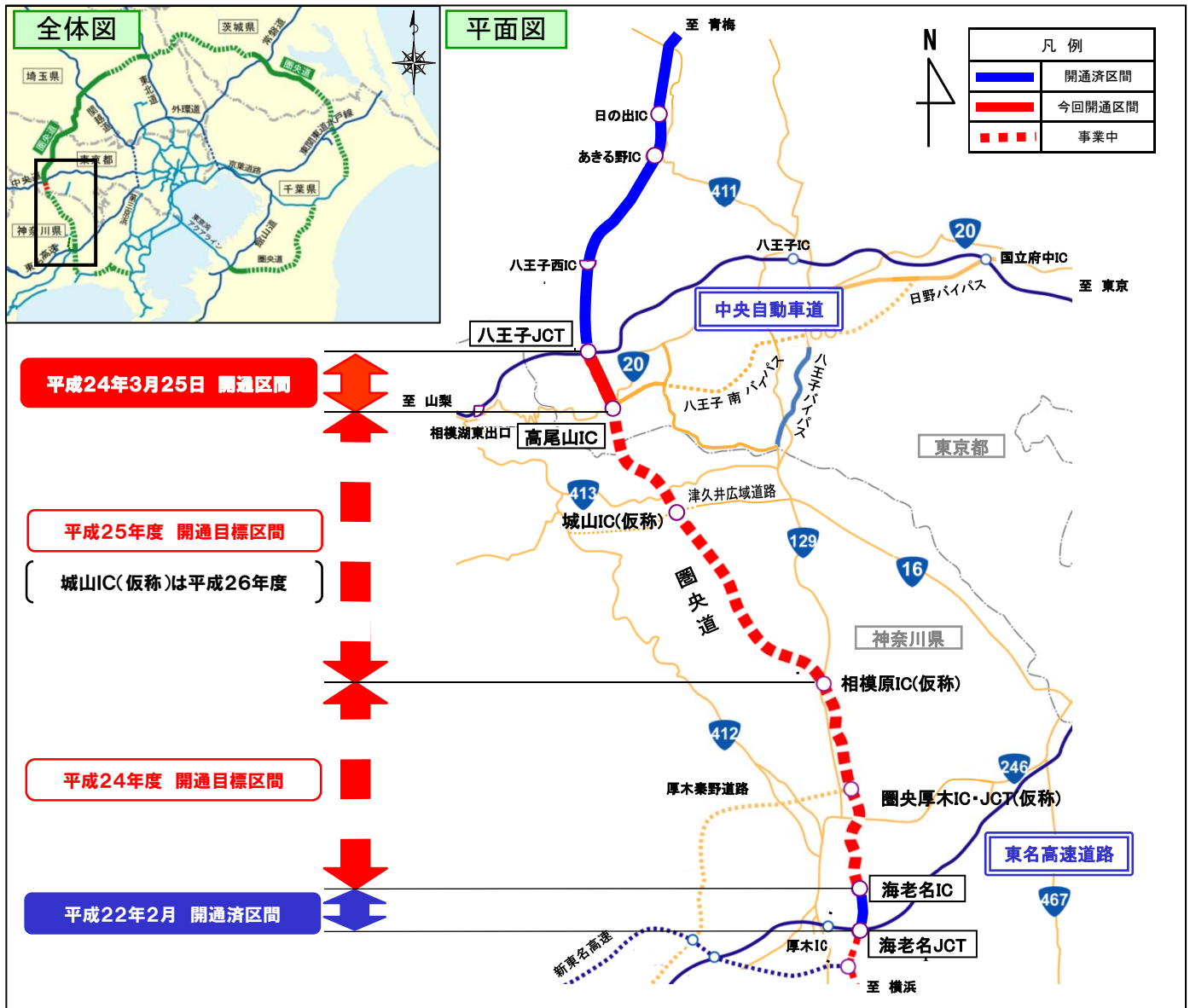
○開通IC：高尾山IC

○アクセス道路：国道20号及び国道20号BP（八王子南バイパス）

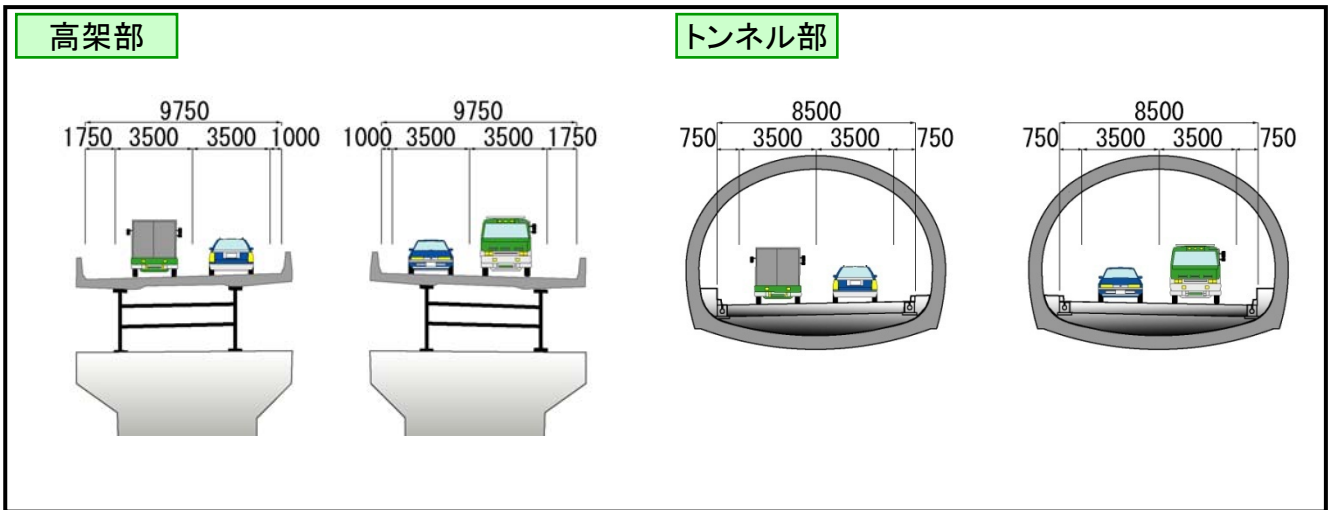
○開通日時：平成24年3月25日（日）15時

○車 線 数：4車線

■ 今回開通区間の平面図

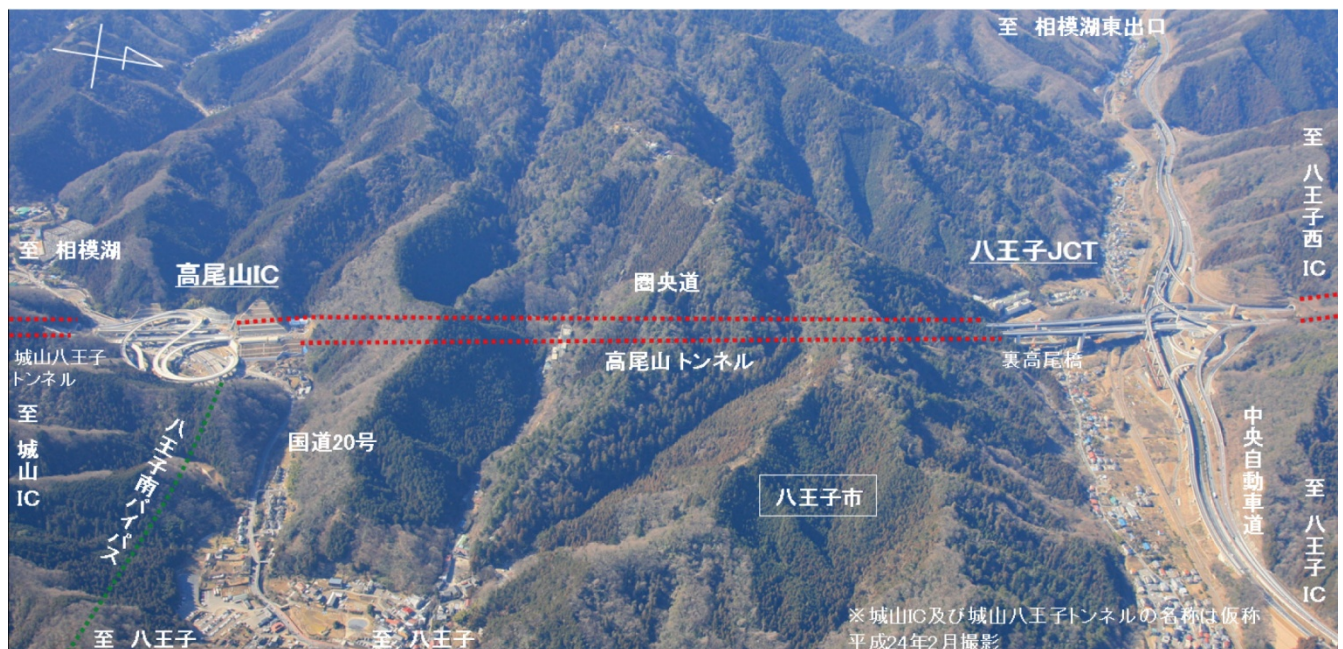


■今回開通区間の標準断面図



■今回開通区間の状況

○圏央道(高尾山IC～八王子JCT)



○高尾山IC(八王子市南浅川町)



○八王子JCT(八王子市裏高尾町)



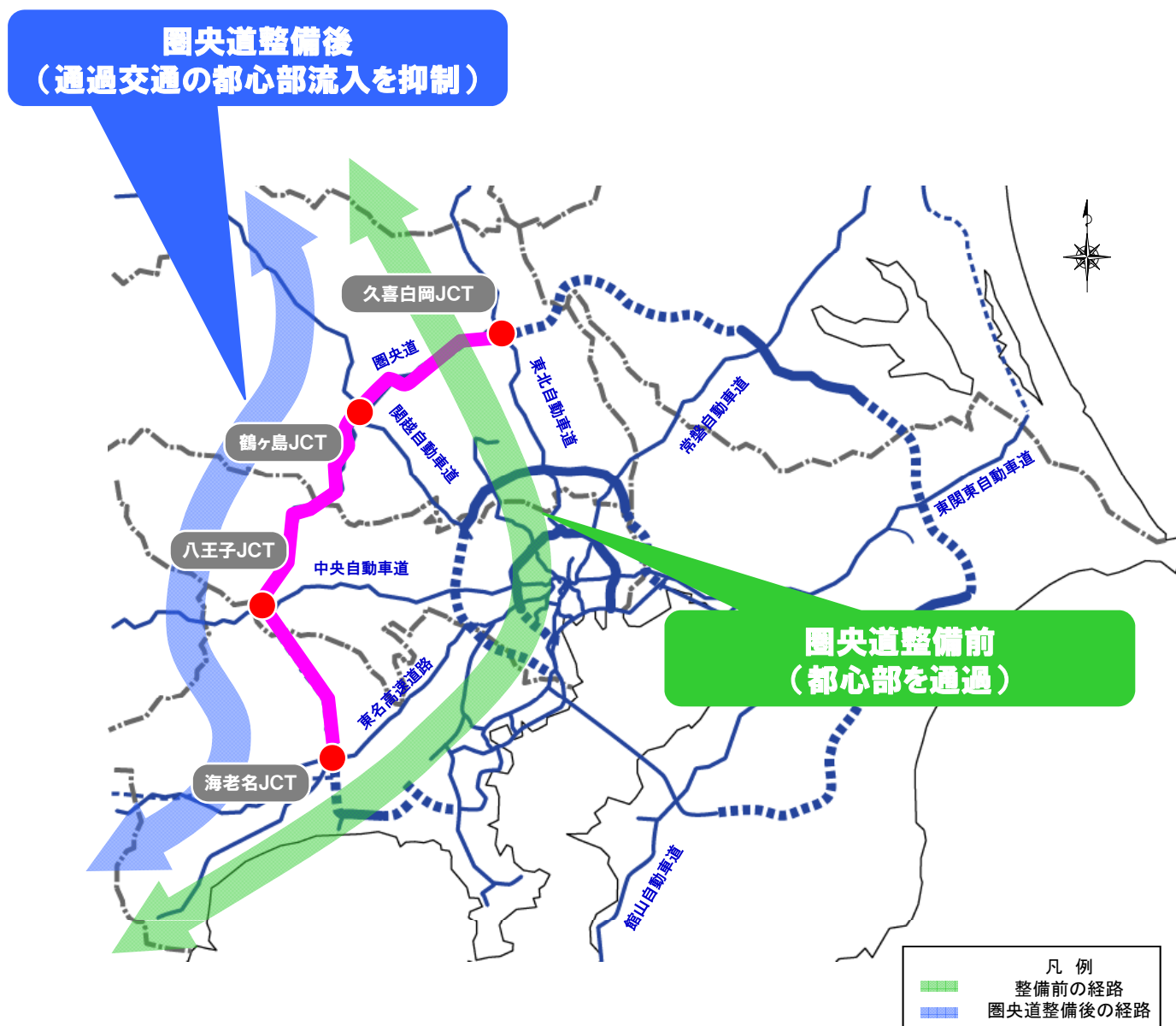
整備効果① 広域ネットワークの形成

■圏央道の整備により東名高速道路や中央自動車道などの放射道路を結ぶ※広域ネットワークが形成され、都心部への通過交通の抑制が期待されます。

- ・高尾山ＩＣから八王子ＪＣＴ間は、東名高速道路と中央自動車道を結ぶ区間の一部となっています。

今回の開通区間は、平成２２年２月に開通した海老名ＪＣＴから海老名ＩＣ間や、今後開通が予定されている海老名ＩＣから高尾山ＩＣ間と一体となり、東名高速道路と中央自動車道を結ぶ広域ネットワークが形成され、都心部を通過していた交通の抑制による混雑緩和や、圏央道に並行する国道１６号・国道１２９号などの周辺道路の混雑緩和が期待されるとともに、各高速道路間の移動時間短縮などが期待されています。

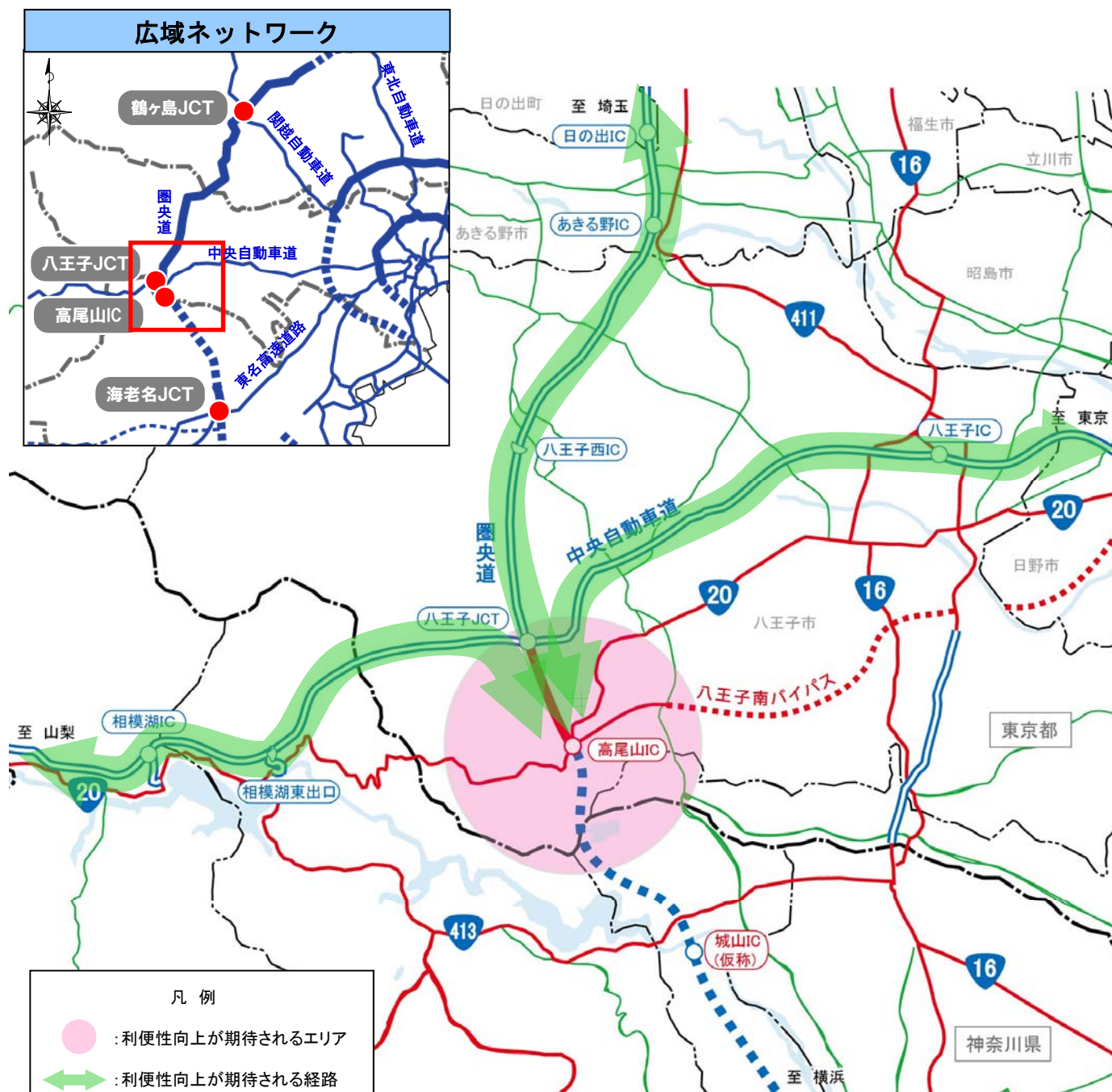
※東名高速道路と中央自動車道が接続するのは平成２５年度の予定です。



整備効果② 高尾山IC周辺地域の利便性向上

■圏央道(高尾山IC～八王子JCT)の開通により、高尾山IC周辺への移動時間短縮など利便性の向上が期待されます。

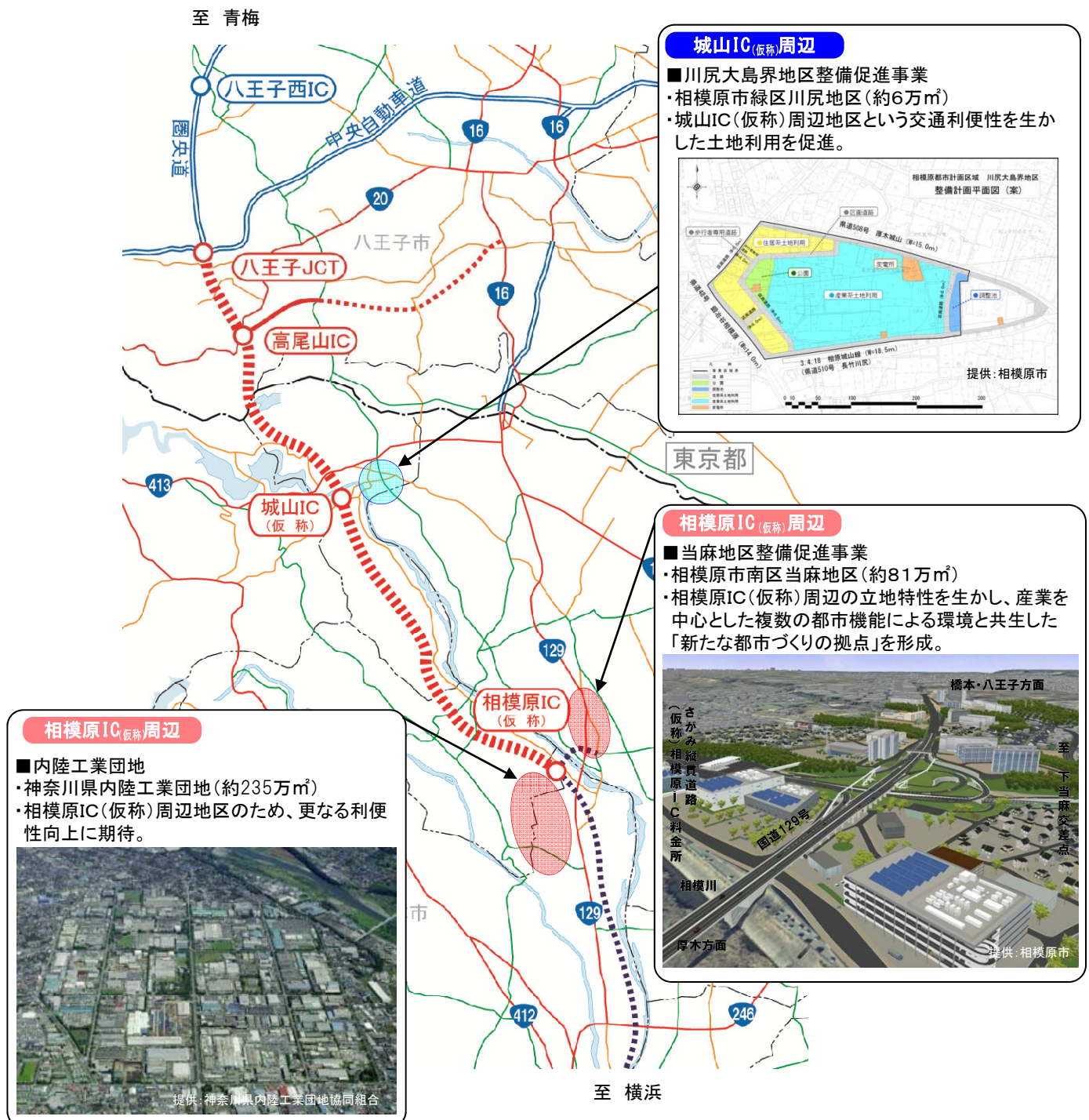
・圏央道(高尾山IC～八王子JCT)の開通により、中央自動車道や圏央道(埼玉方面)から高尾山IC周辺地域への移動時間が短縮されるほか、アクセスルートが増えるなど利便性の向上が期待されます。



整備効果③ 地域活性化の支援

■圏央道整備に伴う新たな拠点整備により、地域の活性化に期待が寄せられています。

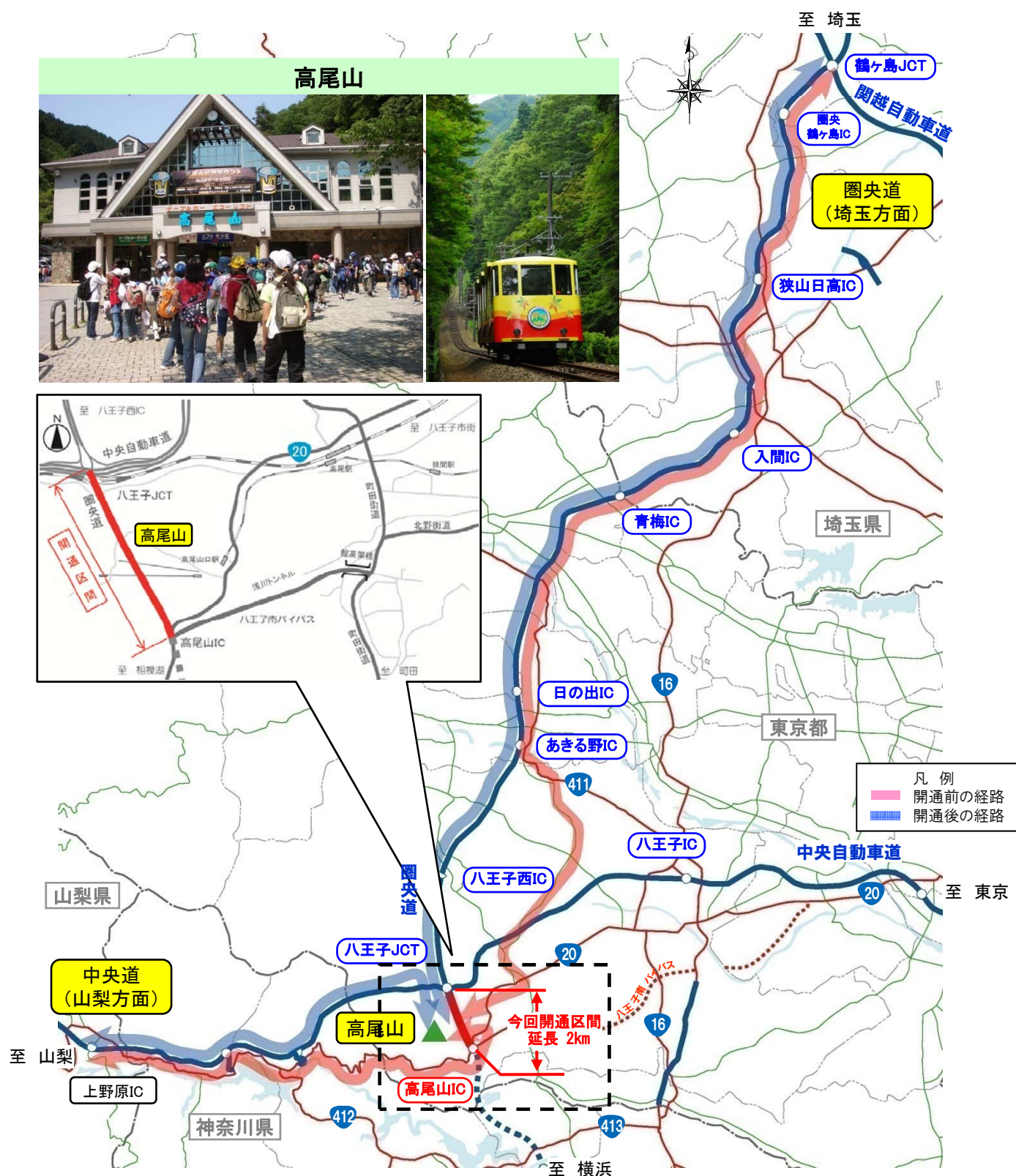
- ・東名高速道路と中央自動車道とを結ぶ圏央道沿線では、産業用地の創出や環境に配慮した住宅地の整備等を目的として新たな拠点整備が進められています。
- ・平成25年度に予定されている相模原IC(仮称)から高尾山IC間の開通により、東名高速道路と中央自動車道が接続し、周辺地域の利便性が向上することから、企業誘致の促進や地域の活性化に期待が寄せられています。



整備効果④ 観光の支援

■圏央道(高尾山IC～八王子JCT)の開通により、高尾山への時間短縮が見込まれます。

・圏央道(高尾山IC～八王子JCT)の開通により、中央自動車道(山梨方面)、圏央道(埼玉方面)から高尾山への移動時間短縮が見込まれます。



整備効果⑤ 医療圏域の拡大

■圏央道（高尾山IC～八王子JCT）の開通により、第三次救急医療施設へのアクセスが向上します。

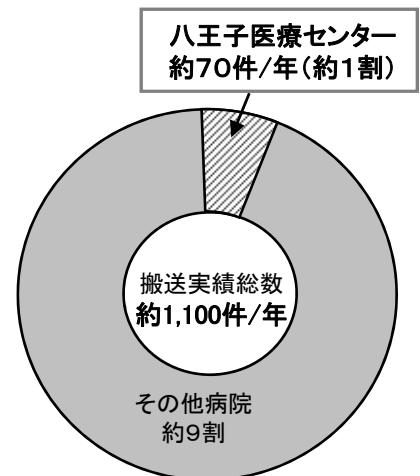
- ・中央自動車道上野原ICから第三次救急医療施設である東京医科大学八王子医療センターまでの所要時間が短縮し、救命活動の向上が期待されます。



【山梨県上野原市の消防関係者からの声】

- 現在の山梨方面から八王子医療センターへの搬送実績は約70件/年（全体の約1割）
- 圏央道（高尾山IC～八王子JCT間）が開通したら、八王子南バイパスと合わせて、八王子医療センターまでの大幅な所要時間の短縮を期待している。

出典：ヒアリング結果（平成22年度調査）

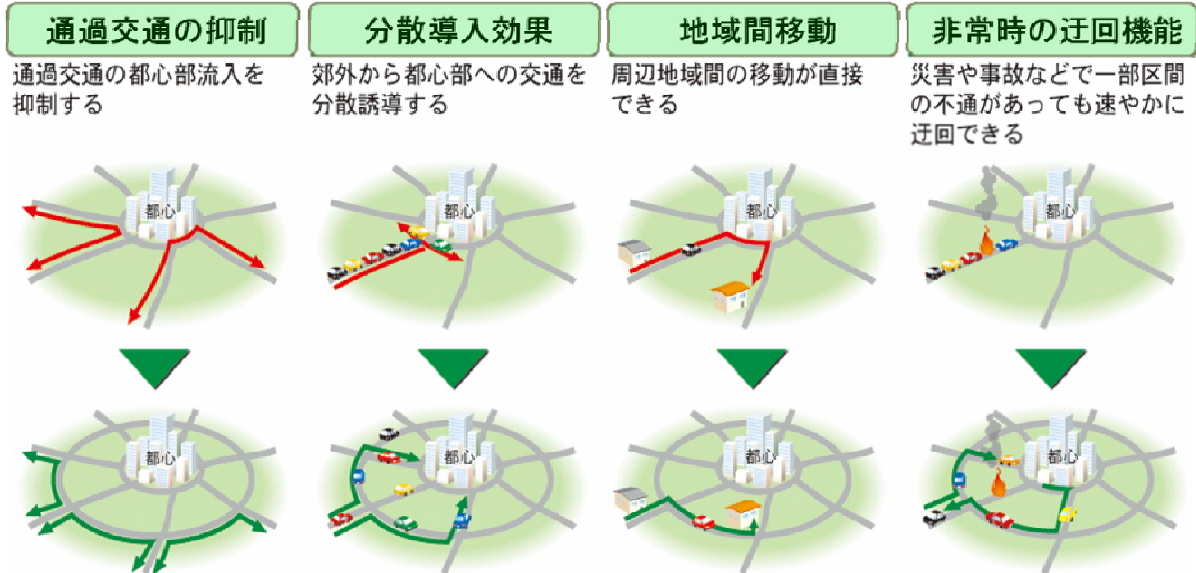


出典：ヒアリング結果（平成22年度調査）

参考① 環状道路の役割

■ 圏央道がつながると、都心へ集中する幹線道路の交通のうち都心を通り抜ける車をバイパスさせ、都心の交通混雑を緩和する役割や、郊外から都心部への交通を分散導入する役割など、集積が著しい都市の成長に不可欠な交通機能を提供します。

■ 環状道路の役割



■ 3環状9放射ネットワーク構想



※未開通区間のIC・JCT名は仮称。

参考② 今回開通区間の料金表等

■高尾山ICから主要ICまでの料金表

○通常料金

(単位：円)

IC名	距離(km)	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
八王子	12.2	450	500	550	750	1,150
相模湖	11.4	450	500	550	700	1,100
河口湖	59.9	1,450	1,750	2,050	2,800	4,500
甲府昭和	79.2	1,850	2,250	2,650	3,600	5,900
松本	173.9	3,450	4,250	5,050	6,850	11,350
あきる野	11.6	400	500	600	800	1,350
高崎	101.3	2,850	3,500	4,150	5,700	9,350
所沢	60.5	2,000	2,500	2,950	4,000	6,550
練馬	69.9	2,250	2,750	3,300	4,500	7,350
名古屋	324.6	5,650	7,000	8,350	11,400	18,950

■ETC割引の適用について

○時間帯割引

今回開通する「高尾山IC～八王子JCT」間は、既に開通している他の圏央道の区間と同様に大都市近郊区間となりますので、以下の時間帯割引が適用されます。

割引名称	主な内容
深夜割引	0時～4 時までの間に対象となる道路を走行。最大50%割引。
早朝夜間割引	大都市近郊区間を少なくとも1区間走行し、かつ、1回の走行距離が100km 以内となる区間。入口又は出口の料金所を22 時～翌6 時までの間に通過。最大50%割引。
平日夜間割引	祝日を除く月～金曜日の4 時～6 時までの間又は20 時～24 時までの間に入口又は出口の料金所を通過。最大30%割引。
休日特別割引	軽自動車等または普通車のみ対象。 土日祝日の6 時～22 時のご利用の場合：最大30%割引。 土日祝日の0 時～6 時・22 時～24 時を含むご利用の場合：最大50%割引。

※ 各時間帯割引の適用条件等の詳細については、中日本高速道路㈱ホームページをご確認ください。

○圏央道全線利用割引

【割引適用区間】

圏央道（八王子JCT～鶴ヶ島JCT）

【割引条件】

- ① ETCが整備されている入口インターチェンジをETC無線通信により走行
- ② 圏央道（八王子JCT～鶴ヶ島JCT）の全線を通過※
※当該区間を経由するルートで料金計算されている走行のみ対象
（他のルートで料金計算されている場合は、実際のご利用の有無にかかわらず割引対象にはなりません）

【割引額】

軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
400円	500円	600円	800円	1,400円

※ 時間帯割引及び圏央道連続利用割引とは重複適用されません（割引額が最も大きいものが適用されます）。

※ 下記の区間をご利用される場合の割引額は以下のとおりとなります。

区間	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
高尾山⇄圏央鶴ヶ島	300円	400円	500円	650円	1,150円
高尾山⇄狭山日高	100円	150円	150円	200円	400円

○圏央道連続利用割引

【割引条件】

- ① ETCが整備されている入口インターチェンジをETC無線通信により走行
- ② 下記のインターチェンジ間を利用する場合
●のインターチェンジ⇄●のインターチェンジ／●のインターチェンジ⇄●のインターチェンジ
（割引対象インターチェンジ図をご覧ください）

【割引額】

八王子・八王子本線料金所をご利用される場合 300円
八王子・八王子本線料金所以外をご利用される場合 150円

※時間帯割引及び圏央道全線利用割引とは重複適用されません（割引額が最も大きいものが適用されます）。

割引対象インターチェンジ図



※JCT（ジャンクション）では、一般道との出入りができませんのでご注意ください。

- ※1 三芳PAスマートは川越方面への流入・川越方面からの流出のみ可能です。
- ※2 八王子西は中央道方面への流入・中央道方面からの流出のみ可能です。
- ※3 高井戸は首都高との接続・調布方面からの流出のみ可能です。
- ※4 相模湖東出口は八王子方面（下り）からの流出のみ可能です。